

**令和2(2020)年度
関西学院大学 免許状更新講習 実施講習一覧**

<<必修領域および選択必修領域>>

開催地 西宮上ヶ原キャンパス

実施日 9月26日 (土)	講習名	【必修】教育の最新事情
	講習記号	H11
	講習内容	わが国における近年の社会状況の変化や教育改革の動向を踏まえ、教職についての省察並びに子どもの変化、教育政策の動向及び学校内外における連携協力のあり方等の問題について最新の情報を基に理解を深める。
	講師	横山 利弘(日本道德教育学会名誉会長) 小谷 正登(教職教育研究センター教授) 白銀 夏樹(教職教育研究センター教授)
	募集定員	120名
	講習時間	6時間
	受講料	6,000円

実施日 10月31日 (土)	講習名	【選択必修】道徳科の指導と評価
	講習記号	C11
	講習内容	平成30年(小学校)、31年(中学校)から完全実施となる「特別の教科 道徳」の趣旨と内容について解説するとともに、「道徳科」の授業について、具体的教材を用いて演習的に指導案の作成から模擬授業まで行うとともに、評価の方法について講習する。
	講師	横山 利弘 (日本道德教育学会名誉会長) 行本 美千子(兵庫教育大学大学院非常勤講師)
	募集定員	40名
	講習時間	6時間
	受講料	6,000円
主な受講対象	小学校・中学校教諭	

(続く)

**令和2(2020)年度
関西学院大学 免許状更新講習 実施講習一覧**

<<選択領域>>

※11月28日(土)は、同日に2講習開講いたします。
2講習に申込みことは可能ですが、受講が許可されるのは最大1講習です。
(抽選の結果、2講習とも受講が許可されない場合もあります)
また優先順位のご希望はお伺いできません。

開催地

西宮上ヶ原キャンパス

10月17日 (土)	実施日	講習名	【選択】協同(人間関係、集団)に着目する学習の進め方
		講習記号	U18
		講習内容	戦後のわが国における小・中・高の教育現場では、授業をはじめ学級経営の実践場面で、子ども同士の間関係に着目して、学級集団、学習集団、集団学習、小集団学習、協同学習、バズ学習などのネーミングのもと、さまざまな学習や活動が展開されてきた。本講義では、こうした学習の成果や課題を概観するとともに、今日求められている協同学習の実践の具体的な進め方等について、実践例等も紹介しながら講義を進める。
		講師	南本 長穂(京都文教大学臨床心理学部教授) 高旗 浩志(岡山大学教師教育開発センター教授)
		募集定員	40名
		講習時間	6時間
		受講料	6,000円
		主な受講対象	小学校・中学校・高等学校教諭

11月28日 (土)	実施日	講習名	【選択】子どもの3つのLIFEを支える睡眠を中心とした生活臨床(生活の立て直し)
		講習記号	U17
		講習内容	夜型社会の進行による子どもの生活習慣の変化(崩眠)は、食環境・対人関係・メディア利用などに関連し、生活全体や心身の健康と発達に影響を与えている。本講習では、乳幼児・小中高生対象の生活実態調査の結果と睡眠健康教育の実践内容などをもとに、睡眠を中心とした生活の立て直し(生活臨床)の意義とその具体的方法を、食生活のあり方とも関連させて保健指導・生徒指導・育てるカウンセリング・特別支援教育の視点から検討する。
		講師	小谷 正登(教職教育研究センター教授)
		募集定員	60名
		講習時間	6時間
		受講料	6,000円
		主な受講対象	幼稚園・小学校・中学校・高等学校教諭、養護教諭、栄養教諭

(続く)

**令和2(2020)年度
関西学院大学 免許状更新講習 実施講習一覧**

<<選択領域>>

※11月7日(土)、11月28日(土)は、同日に2講習開講いたします。
2講習に申込みことは可能ですが、受講が許可されるのは最大1講習です。
(抽選の結果、2講習とも受講が許可されない場合もあります)
また優先順位のご希望はお伺いできません。

開催地

西宮聖和キャンパス

実施日 11月7日 (土)	講習名	【選択】障がいのある子どもの理解と指導
	講習記号	S11
	講習内容	特別支援教育の今日的課題について、特に、発達障がいの子どもの指導・支援を中心に、学校現場で教育実践を行うために求められる支援・指導の在り方や授業の考え方に関する最新の知識・情報の修得を目指す。また、障害者差別解消法やインクルーシブ教育システムなどの教育政策についても理解を深める。
	講師	菅原 伸康(教育学部教授)
	募集定員	40名
	講習時間	6時間
	受講料	6,000円
	主な受講対象	幼稚園・小学校・中学校・高等学校教諭、特別支援学校教諭、養護教諭、栄養教諭
実施日 11月7日 (土)	講習名	【選択】幼児・児童における造形活動
	講習記号	S13
	講習内容	子どもにとって造形表現、図画工作、美術の体験は成長過程に非常に重要な要素、「生きる力」を含んでいる。H29年に公示された、各種の指針、教育要領、指導要領では子どもの育成を目指す資質・能力が明確化された。そうしたことも踏まえ、本講義では幼児からの造形活動の発達を解説し、紙を主に使った実技研修を行う。
	講師	栗山 誠(教育学部教授)
	募集定員	40名
	講習時間	6時間
	受講料	7,000円
	主な受講対象	幼稚園・小学校教諭
持参物	ハサミ、カラーペン(水性/5色以上あればよい)	
実施日 11月28日 (土)	講習名	【選択】乳幼児の発達・保育と児童期以降の教育・学習
	講習記号	S12
	講習内容	講義の前半では、発達心理学の理論や近年の研究を学び、保育における遊びや生活を通じた乳幼児の認知発達、社会性・道徳性発達をとらえ、保育者による一人ひとりに応じた適切な援助のあり方について事例を交えながら学ぶ。後半では、児童期以降の教育と学習のありかた(教授法と学習効果など)に関して、教育・認知・発達心理学の観点から考える。
	講師	橋本 祐子(教育学部教授) 金田 茂裕(教育学部准教授)
	募集定員	40名
	講習時間	6時間
	受講料	6,000円
	主な受講対象	幼稚園・小学校教諭

※講師の肩書は本年度の講習開設認可時点のものです。